

子ども会活動

子ども会の活動を通して、家庭や学校では経験できないことや仲間とともに成長することを期待しています。地域の諸機関・諸集団と強い連携を保ちながら、子どもが中心となって活動を進めていくことが大切であり、地域を基盤として仲間づくりと学年を超えた、よりたくましい子ども集団の育成を実現しようとすることを目的としています。

活動内容については、子どもたちが喜んで参加することができる企画であり、会の目的にそって行われることが大切です。

また、必要な話し合いや係分担に基づいた活動を行うことで、課題解決をするための能力や意欲・態度が育まれます。

育成会の役割

育成会の役割は、子ども会活動の円滑な運営を図るための側面的な援助と子どもたちのより良い理解者としての資質を磨くための活動です。

子どもは成長発達の途上で、考え方や判断力などの面も未熟であり常に大人の援助を必要としています。

そこで、地域の育成会員となり、会の目的にそって組織的、継続的な一貫性のある活動を行うことで、子どもたちの活動がより豊かに進められるよう援助していきます。

(群馬県子ども会育成連合会 伸びよう伸ばそう子ども会 指導者の手引きを参考)

安全共済会に加入しよう。

安全共済会は、会員みんなで助け合うことを趣旨にしています。

子ども会活動中の事故により、けが、病気、後遺障害、死亡の場合お見舞金をお支払いします。

予期せぬ事故に対処するため、大人も子どもも安全会に加入しましょう。

補償の対象となる「子ども会活動」とは

- ① 子ども会の活動計画に基づき1名以上(20才以上の育成者・指導者)がいる。または育成会の管理下にある活動。
 - ② 子ども会活動を実施するための準備・調査の活動
 - ③ 子ども会活動の一環として参加する研修会・研究会・各種会議に参加しての活動
- ※ 子ども会稼動のため参加者が集合・解散場所の往復中を含みます。

対象被共済者の範囲

- ① 単位子ども会員・育成会員・市区町村子連・都道府県子連
- ② 子ども会活動の指導者(親・祖父母・自治会役員・その他応援者等)



〒371-0044 前橋市荒牧町 2-12 県青少年会館内

 (公社) 群馬県子ども会育成連合会

電話 027-233-4118 FAX 027-212-6226

E-mail kenkoren@xb3.so-net.ne.jp

http://www.kodomo-kai.or.jp/gunma/



群馬県子ども会 育成連合会 ご案内



事業案内

子ども会指導者認定講習会 (初級・中級)

期 日 通年
会 場 各郡市区町村子連で開催
(県子連は共催・後援)
目的・内容 地域における子ども会及び子ども育成に係わる指導者・育成者を組織的に養成するとともに、指導者・育成者の資質向上を図ることを目的としています。

子ども会危険予知トレーニング指導者 養成講習会 (初級)

期 日 5月中旬
会 場 青少年会館プレイホール
目的・内容 子ども会活動における安全啓発として、防災やケガの防止等を学習し、子どもたちが自ら学ぶ安全学習の周知を図るための推進役となる指導者の養成を目的としています。



子ども会活動体験作文コンクール

期 日 募集期間 6月中旬～9月初旬
優秀作文表彰式 11月上旬
会 場 表彰式 群馬県青少年会館
目的・内容 県内子ども会活動に関わる体験作文を募集し、審査委員会にて優秀賞を選考、表彰を行う。



県子連会長表彰、郷土芸能伝承子ども会発表会

期 日 11月上旬
会 場 群馬県青少年会館
目的・内容 子ども会と育成会活動を通して永年の活動と業績に対して表彰します。また、表彰式をすることで参加者の感情を揺り動かし、自己の向上心を引き上げ次の行動を起こす最適の場面となることを期待しています。



上毛かるた競技県大会の開催

上毛かるたの誕生は1947年（昭和22年）に終戦後の子どもたちに夢と希望を与えようという理念を元に誕生しました。

現在第1回～73回の大会が継続され、全国の郷土かるた大会では、日本一となっています。

郡市の予選会で勝ち抜いたチームが県大会で個人・団体で対戦し、勝敗を決める大会です。

上毛かるた競技県大会

期 日 2月上旬～中旬
会 場 ぐんま武道館
目的・内容 県下の子どもたち（郡市代表）が一堂に集い、楽しく競技することによって、群馬の歴史や文化を学習することができる。また、郷土を愛する心を養い青少年の活動を見守り育てることを目的としている。



日本一上毛かるた競技県大会

群馬県ではご当地かるたの「上毛かるた」があり、県民はほぼ丸暗記している。1947年（昭和22年）、子どもたちに群馬県の歴史や文化を伝えるために誕生し、「上毛かるた県大会」は、翌年の1948年（昭和23年）から開催。戦後まもない頃に誕生したため、子どもの遊びとして群馬県全域に渡り広く浸透。現在では、単位子ども会、地区、郡市の大会を勝ち上がってきた団体戦と個人戦を行っている。

